

浙江省 2021 年 10 月高等教育自学考试

日语阅读(二) 试题

课程代码:00844

1. 请考生按规定用笔将所有试题的答案涂、写在答题纸上。

2. 答题前,考生务必将自己的考试课程名称、姓名、准考证号用黑色字迹的签字笔或钢笔填写在答题纸规定的位置上。

选择题部分

注意事项:

每小题选出答案后,用 2B 铅笔把答题纸上对应题目的答案标号涂黑。如需改动,用橡皮擦干净后,再选涂其他答案标号。不能答在试题卷上。

一、次の文章を読んで、後の問いの答えとしてもっとも適当なものを、A・B・C・D の中から一つ選びなさい。(3×9=27 点)

その日、彼は夕方というには少し間がある時刻にバスに乗っていた①。取引先の重役の家に不幸があり、彼は出入り業者の経営責任者として、通夜の準備の手伝いに行くところだった。

バスに乗るのは久しぶりだった。都内のマンションに住む彼は、通勤には電車を使うだけであり、仕事では、タクシーと地下鉄でほとんど用が足りている②。

乗客の大半が女性か老人で、あとは制服姿の中、高校生がいるだけだった。彼がバスに乗り込んだとき、席はまだ、二つ三つ空いていたが、あえて座らなかつた③。座った後で、席を譲らなければならなくなるのが嫌だったからだ。譲ることが嫌なのではなかつた。譲るべきかどうか、悩まなくてはならないこと、席を立てても相手が素直に座ってくれず、バツの悪い思いをすること、さらに自分が譲ることでその近辺に座っている人たちに小さな罪悪感④を覚えさせてしまうのが嫌だったのだ。だから、彼は電車の中でもめつたに座ることはなかつた。

彼は降車口の近くに立って、壁面の貼られている結婚式やエステティックサロンの広告を眺めていた。その時急に声がした。

「これ、もらっていただけませんか。」

それはごく穏やかな声だったが、静かなバスの中ではことさら大きく響いた⑤。

彼が声のする方に眼をやると、昇降口より少し後ろの二人掛けの席に品の良さそう⑥な老女が座っており、手に半分に切られた太い大根が握られていた。そして、その隣には、すぐ前の一人掛けの席にいる少女の母親と思われる女性が座っていた。どうやら、老女がその若い母親に大根をあげようとしている⑧らしい。

唐突なことに若い母親が戸惑っていると、老女は弁解するように言った。

「一人なもので、一本では多すぎるんですよ。でも、一本でないを買えない⑦し」

若い母親があいまいにうなずくと、老女はまた言った。

「これ、もらってくださると助かるんですけど」

「いえ、でも・・・」

たぶん、その老女はターミナル駅のどこかの食料品売り場で買い物をしてきたのだろう。そこで大根を一本買った。それは一人暮らしの生活ではもてあますほど太くて長い大根だったが、その売り場には、一本単位でしか売りに出ていなかった。いや⑨、もしかしたら、その老女は、たとえ半分売りがあっても、大根は一本で買いたいという思いがある人だったのかも知れない。そして、ビニール袋に入れる際、あまりにも長いので、半分に切ってもらっておいた。

彼は視線をまた広告に戻したが、その老女を見て母親を思い出さないわけにいかなかった。彼の母親もまた、大根は一本でしか買えないタイプだったからだ。

【問い】

1. ① どうしてその男はその時間に「バスに乗っていた」のか。
A 会社の上司の家に通夜の手伝いに行かなければならなかったから。
B 自分の家に不幸があり、通夜の手伝いをしなければならなかったから。
C 仕事の相手方の家に不幸があり、通夜の手伝いに行かなければならなかったから。
D その男の仕事は、不幸のある家に通夜の手伝いをする事だから。
2. ② 「用が足りている」とあるが、それは何の意味か。
A 十分である B 不十分である C 必要である D 必要はない
3. ③ 「あえて座らなかった」とあるが、それはなぜか。
A 席を譲らなければならなくなる時、悩むことが多いから。
B 席を譲るのが嫌いから。
C 席を譲るべきかどうかを判断するのは面倒くさいから。
D 単にバスで席に座るのが嫌だから。
4. ④ 「小さな罪悪感」とあるが、それはどんなことか。
A 他人が席を譲らなかったのは、よくないと思うこと。
B 自分が席を譲らなかったのは、よくないと思うこと。
C 席を譲っても相手が座ってくれないのは、よくないと思うこと。
D 他人より自分が先に席を譲ってしまうのはよくないと思うこと。
5. ⑤ 「大きく響いた」とあるが、なぜか。
A バスの空間は狭いから B 声が高いから
C 乗客が少ないから D バス内は静かだったから
6. ⑥ 「品の良さそう」とあるが、それはどんなことをいうか。
A 大根の質が良さそうに見える。
B 二人掛けの席が良さそうに見える。
C 老女の座りかたが良さそうに見える。
D 老女の人柄が良さそうに見える。

7. ⑦「一本でないを買えない」とあるが、それはどういうことを言いたかったのか。
- A 売り場では大根は一本しか残らなかった。
 - B お金は大根が一本しか買えなかった。
 - C 売り場の人に半分に切ってもらえない。
 - D 売り場は大根を一本単位でしか売らない。
8. ⑧「老女がその若い母親に大根をあげようとしている」とあるが、老女がそれに付けた理由は何なのか。
- A 必要なとき、若い母親に助けてもらいたいから。
 - B 大根が重くて持ち帰るのが難しいから。
 - C 一人暮らしなので、太い大根一本が食べきれないから。
 - D 大根が長くてビニール袋には入れられないから。
9. ⑨男が「いや」と、前の推測を否定したが、それはなぜなのか。
- A 老女の嘘をついたことに気付いた。
 - B 老女が大根は一本で買いたいというタイプである可能性があつて、自分の母親もそうだったから。
 - C 売り場は大根を半分でも売っていることがわかったから。
 - D 老女が自分の母親に似ていると思ったから。

二、次の文章を読んで、後の問いの答えとしてもっとも適当なものを、A・B・C・Dの中から一つ選びなさい。(3×7=21点)

文章一

日本の大学生はコピーをとる機会が多い。コピー代は大抵1枚10円で、決して高くはない。けれども、枚数が多いため、大学生にとってはそれなりの負担になる。コピー代が安くすめば、もう少し余裕のある学生生活が送れるかもしれない。

このような事情を実感していた大学生たちが5人集まって、無料でコピーがとれるコピー機を大学に設置する会社を始め⑩、好評を得ている。

では、彼らはどうやってコピー代を無料にしたのか⑪。それは、企業からの広告料を利用しようというアイデアから始まった。

仕組みはこうだ。まず、この会社は広告を出してくれる企業を募集し、広告料をもらう。そして、その企業の広告をコピー用紙の裏面に印刷し、大学に設置した無料コピー機にセットする。学生がこのコピー機を使うと、コピー用紙の表には学生のとったコピーが、裏には企業の広告が載る。つまり、コピー用紙が企業の広告にもなるという(⑫)だ。この会社は、このようにして得た広告掲載料を、無料コピー機の経費にあてているのだ。

この仕組みは、広告を掲載する企業にとっても利点がある⑬。学生向けの広告を、学生に対してのみ効果的に出せるのだ。ちらしと違って読まずに捨てられることのないコピー用紙なら、学生が広告を見る可能性が高い。実際に若者向けの商品を主力とする多くの企

業が広告を載せているという。

【問い】

10. ⑩大学生たちは何を目的として会社を作ったか。
- A 大学生にコピー代の節約を意識してもらうこと。
 - B 大学生のコピー代の負担を少なくすること。
 - C 大学生が多くのコピーをとれるようにすること。
 - D 大学生向けの情報をコピーを使って提供すること。
11. ⑪どうやってコピー代を無料にできるのか。
- A 企業の広告が描かれたコピー機を、企業から借りられるから。
 - B 広告が掲載されたコピー用紙を、企業から提供してもらえらるから。
 - C 企業から受け取る広告掲載料を、コピー機の経費として使えるから。
 - D 学生が払うべきコピー代を、広告費として後から企業に請求できるから。
12. ⑫ () に入れることばとしてもっとも適当なのはどれか
- A こと B わけ C はず D もの
13. ⑬「企業にとっても利点がある」とあるが、その利点とは何か。
- A 対象を大学生に絞り込めるので、効果的に広告を出せる。
 - B 大学生を通して、他の人にも広告商品を宣伝できる。
 - C 広告に対する学生の反応を、今後の商品開発に生かせる。
 - D ちらしより捨てられにくいので、広告を出す回数が減らせる。

文章二

「自分を出せない」と言う人が多い。本当はこんなことを思っているのに、それを口に出せない、表現できないのが不満なのである。

こういう人⑭が強く惹かれるのが、「ありのままの自分」という言葉である。心のことや人間関係に関する本などを読んでみても、「ありのまま」でふるまうこと、生きることがどれほどすばらしいかと書かれているので、ますますそれに憧れてしまうようである。

けれども、人は、他の人との関係を生きる限り、つまりこの社会の中で生きる限り、「ありのままの自分」でいることを制限されるのはやむを得ないことなのである。(中略)

好むと好まざるにかかわらず、社会を維持するために秩序が必要であり、その結果、そこに生きる個々人がさまざまに制約を受けるのは当たり前のことと考えなければならない。

私たちは小さい頃から「社会的な自己」⑮というものを形成していく。こういう場面ではこのようにふるまわなければならない、といったことを学習させられる。校長先生の前ではこのようにしていなさい、初対面の人の前ではこのようにふるまいなさい、と。このようなことを学習していないと、つまり「ありのまま」でいると、社会に適應できない仕組みになっているのだ。

しかし、その社会的な自己、さまざまな場面でいろいろな自分を出すことが、何か嘘の自分であるかのように思ってしまう人もいるわけだ。そこには何かしら勘違いがある。人

と人との関係には必ず役割というものがあって、その役割を学び、生きることこそが必要不可欠なのである。

【問い】

14. ⑭「こういう人」とはどのような人か。
- A 言いたいことを理解してもらえないことが不満な人。
 - B 個性的な表現ができないことが不満な人。
 - C 思いを表現しなければならぬことが不満な人。
 - D 言いたいことを伝えられないことが不満な人。
15. ⑮「社会的な自己」とはどういうものか。
- A 場面に応じて適切な態度をとれる自分。
 - B 自分より他人の人の思いを尊重する自分。
 - C 社会のために役立つことができる自分。
 - D どんな場面でも自分らしさを出せる自分。
16. 「ありのままの自分」について、筆者はどのように考えているか。
- A 人との関係を保てるなら、「ありのままの自分」でいることが許される。
 - B 嘘の自分を演じるよりは「ありのままの自分」でいたほうがいい。
 - C 「ありのままの自分」でいては、社会の中で役割を果たすことができない。
 - D 「ありのままの自分」を知らなければ、社会の中での自分の役割も分からない。

三、次の文章を読んで、後の問いの答えとしてもっとも適当なものを、A・B・C・Dの中から一つ選びなさい。(2×5+3×4=22点)

先日、ある会社に用事があって出かけ、応接室⑰で待っていると、娘さん⑱がお茶を入れてくださいました。「どうぞ。」とお茶を私の前に置いたときに、娘さんは(㉓)首をかしげるようにして、「少し熱いですが。」と言ひ添えました。

私はその言葉をとても美しく聞いて、お茶を美味しくいただいたわけですが、この言葉は、その人の優しさ、敬語というような決められた言葉の美しさとは違う心の美しさの表れたもので、私のことをきづか⑲う心の言葉ということになるでしょう。

言葉には、意思を伝えたり用事を果たしたりして実用⑳的に使われる場合と、心を伝える言葉として使われる場合と、大きく分けてこの二つの使い方があるといえるでしょう。

例えばたばこを買うとき、その用事を果たすための言葉は、「マイルト・セブンを一つ。」と言えばよいわけです。駅のホームなどでは、みんなこうした買い方をして、お金を渡しています。

駅の売店につと㉑めているA子さんが、こんなことを言いました。「わたし、この仕事につくとき、お客様には、出来るだけ親切にしてあげようと思ったのですよ。でも、いざ店に立ってみると、『ありがとうございます。』などと丁寧に言っている暇はありません。『はい。』と言って次々に早く品物㉒を渡し、お釣りを出してあげるのが、一番の親切だという

ことが分かりました。だって、みんな大急ぎで電車で飛び乗っていくのですもの。」

A子さんの言う通り、駅の買い物はみんな大急ぎ。それで言葉も実用だけで簡潔に済ますことが、使い方としてふさわしいのです。(⑭)、ふだんいつも、こうした実用だけの言葉で済ますとしたら、寂しい思いになることでしょう。

「どうぞお茶を。」というときの「どうぞ」は実用ではなく、「お茶。」「ご飯。」というだけで差し出したとしたら、お客様は、美味しくいただく気にはならないでしょう。

食事も飢えをしのぐだけならば、料理を工夫する必要もなく、お皿の数もいりません。じゃがいもはいつもゆでたまま、まるごとかじればいいということになります。着るものも体を覆う用を足すだけでよければ、美しい柄も色も余分なものとなってしまいます。

でも、それだけでは、寂しすぎる。寂しさに耐えられないのが人間のよさ⑮であり、人間は、寂しさを慰めるために、さまざまな美しいもの、楽しいものを作り出しているのです。芸術というものが、一面贅沢品のように思われながら、高く評価されているのは、それが、実用だけでは生きられない人間の心を慰め、喜びを与えるために作られているからでしょう。

【問い】

⑰から⑳までの言葉の読み方或いは漢字として、それぞれ正しいのはどれか。

17. ⑰応接室 A おうぜつしつ B おおせつじつ C ようせつしつ D おうせつしつ
18. ⑱きづか A 気遣 B 木塚 C 木津 D 気使
19. ⑲実用 A じっよう B じつよう C みちか D じつゆう
20. ㉑つと A 勤 B 努 C 津戸 D 嫁
21. ㉒品物 A ひんぶつ B ひんもつ C しなもの D しなもつ

22. ㉓「娘さん」はどんな人物だろうか。

- A 筆者の娘 B 会社の秘書 C 会社の社長の娘 D レストランの店員

23. ㉔ () に入れる副詞として、もっとも適当なものはどれか。

- A 突然 B ゆっくり C ちょっと D すばやく

24. ㉕ () に入れる接続詞として、もっとも適当なものはどれか。

- A でも B だから C そして D しかも

25. 筆者のいう㉖「人間のよさ」に合う行動はどれか。

- A 飢えをしのぐ B 実用性を求める C 寂しさに耐える D 美しいものを作る

非选择题部分

注意事项:

用黑色字迹的签字笔或钢笔将答案写在答题纸上,不能答在试题卷上。

四、次の文章を中国語に訳しなさい。(2×15=30点)

26.

昭和三十四年のこと、私がアメリカで下宿生活をしている時、隣室に五十五歳ぐらいの婦人が引っ越して来た。彼女が下宿部屋に備え付けになっている古ぼけたテーブルや椅子を片付けさせ、壁紙も自分の好みに合ったものを選んで貼り帰させた。そして、以前から彼女が使っていた家具を運び込んで、安下宿とは思えない暮らしを始めた。

27.

首都圏と北陸を直結する、北陸新幹線の開業から一夜。駅では、記念入場券が発売されるなど、15日も北陸各地は、多くの観光客でにぎわった。

海の上に浮かぶ、幻想的な青白い光。14日、北陸新幹線が開業したのに合わせて、富山湾では、春の風物詩「ホタルイカの海上観光」が、例年より前倒しして、15日から始まった。神秘的な光に、訪れた人の目も奪われた。